

障がい者生活支援センター連絡会の報告

(令和2年9月～令和3年2月)

1 開催日、内容 (毎月第2金曜日 14:00～)

回	開催日	内容
第3回	9月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会、連絡会、運営会議の報告(紙面にて確認) ・第2回自立支援協議会について ・障がい理解のための啓発講演会について ・令和3年度障がい理解のための啓発講演会の講師候補について ・計画相談進捗管理、依頼(マッチング)状況について ・10月以降の連絡会のあり方、開催方法について
第4回	10月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会、連絡会、運営会議の報告(紙面にて確認) ・第2回自立支援協議会について 振り返り ・障がい理解のための啓発講演会について ・計画相談進捗管理状況について(紙面にて確認) ・11月以降の連絡会のあり方、開催方法について
第5回	11月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会、連絡会、運営会議の報告(紙面にて確認) ・地域支援連絡会議(仮称)について ※ ・障がい理解のための啓発講演会について ・チームメッセージの報告について ・計画相談進捗管理、依頼(マッチング)状況について ・12月以降の連絡会のあり方、開催方法について
第6回	12月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会、連絡会、運営会議の報告(紙面にて確認) ・地域支援連絡会議(仮称)について ※ ・障がい理解のための啓発講演会について ・計画相談進捗管理、依頼(マッチング)状況について
第7回	1月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門部会、連絡会、運営会議の報告(紙面にて確認) ・地域支援研究会について ※ ・障がい理解のための啓発講演会について ・計画相談進捗管理、依頼(マッチング)状況について ・第3回地域自立支援協議会について確認
第8回	2月12日	緊急事態宣言中のため、開催中止

※「4 その他」に経過を記載しています。

2 障がい理解のための啓発事業

(1) チーム・メッセージ

下記の内容で 1件実施しました。

開催日	対象者	内容	担当
10月20日	春緑苑ヘルパーステーション	知的障がい・発達障がいについて、特性や基本的な支援方法について	かすがい

(2) 障がい理解のための啓発事業 講演会

今年度は、下記の内容で検討していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、開催を中止しました。

テーマ：誰もが安心して暮らせるまちづくり

日時：令和2年12月4日（金）13：30～15：30

講師：長谷川 俊雄氏（白梅学園大学子ども学部・教授、社会福祉士、精神保健福祉士）

3 各支援センターの活動報告

開催日	対象者	内容	活動主体	担当
9月分	登録者：124名	スペシャルキッズ情報メルマガ：2回	情報メルマガ	あつとわん
9月17日	当事者 参加者：4名	創作活動	まねきねこ	JHN まある
9月19日	当事者 参加者：10名	交流・意見交換	虹の会	JHN まある
10月分	登録者：124名	スペシャルキッズ情報メルマガ：2回	情報メルマガ	あつとわん
10月15日	当事者 参加者：1名	調理実習	まねきねこ	JHN まある
10月17日	当事者 参加者：9名	交流・意見交換	虹の会	JHN まある
11月分	登録者：124名	スペシャルキッズ情報メルマガ：1回	情報メルマガ	あつとわん
11月14日	当事者 参加者：8名	交流・意見交換	虹の会	JHN まある
11月19日	当事者 参加者：4名	卓球・バドミントン	まねきねこ	JHN まある
12月分	登録者：124名	スペシャルキッズ情報メルマガ：3回	情報メルマガ	あつとわん
12月17日	当事者 参加者：1名	創作活動	まねきねこ	JHN まある
12月26日	当事者 参加者：8名	交流・意見交換	虹の会	JHN まある
1月分	登録者：124名	スペシャルキッズ情報メルマガ：1回	情報メルマガ	あつとわん
1月23日	当事者 参加者：7名	交流・意見交換	虹の会	JHN まある
2月分	登録者：124名	スペシャルキッズ情報メルマガ：1回	情報メルマガ	あつとわん
2月20日	当事者 参加者：9名	交流・意見交換	虹の会	JHN まある

※1【スペシャルキッズ情報メルマガ】

対象：春日井市内在住の丁寧な関わりが必要なお子さん、子育てに配慮のいるお子さんのご家庭 等

内容：春日井市近郊で開催される講演会やセミナーのご案内、保護者交流会のお知らせ 等

※2【まねきねこ】

障がい福祉課とJHN まあるの共催にて、精神科に通院している方たちを対象とした小グループでの活動を、月1回（第3木曜日 14:00～16:00）開催しています。R3年1月・2月については、緊急事態宣言発出中のため開催を中止しました。

※3 【虹の会】

JHN まあるの主催にて、自閉スペクトラム症やアスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害などの診断を受けた方たちを対象とした小グループでの活動を、月1回（第3土曜日：変動あり 13:00～15:00）開催しています。

4 その他

令和元年度第3回自立支援協議会や令和2年度第2回地域自立支援協議会に提出した地域課題「多問題のケースを関係者が共有する・理解する場が必要」「関係者・支援者が困っているケースの早期発見・介入の機会や包括的かつ横断的な支援になるような繋がりを持つ場が必要」と提言し、障がい者生活支援センター連絡会の中で、地域支援連絡会議（仮称）の準備会を発足し、この地域課題に対して検討していくことにしました。併せて令和2年度第2回地域自立支援協議会で報告しましたが、春日井市で進められている【春日井市地域共生プラン】に示されている重点施策：多機関の協働による包括的な支援体制の構築と重なる点もあり、内容を確認していくことにしました。

準備会のメンバーで、11月11日に地域福祉課との情報共有と共に障がい者生活支援センター連絡会の地域課題を提案する場を設け、地域福祉課が「地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築」について、令和2年度12月には地域支援研究会を発足し、地域課題や重層的支援体制整備に向けた継続的な人材育成、研修の実施体制の在り方を検討していくことがわかりました。

同じ地域課題があり、同じ動きをしていくことが確認できたこと、また地域支援研究会に障がい者生活支援センターも関わっていく想定がされていたため、地域支援連絡会議（仮称）の準備会は解散しました。

「多問題のケースを関係者が共有する・理解する場が必要」という地域課題については、地域福祉課が開催している地域支援研究会に、障がい者生活支援センター連絡会の中から3名が構成員として参加して活動を開始しており、継続的な取り組みを進めています。